



MIHARU Rotary

クラブ方針

2019-20 三春ロータリークラブテーマ

エンジョイロータリー

Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「奉仕の理想」
3. 四つのテストの唱和
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 各委員会報告
7. ガバナーの時間
8. 閉会点鐘

三春盆踊り (8月15日・16日)

ガバナー公式訪問例会

令和元年8月22日 (木) 12:30～ 場所：割烹 八文字屋

会長挨拶 大内 富雄

改めまして皆さん、こんにちは。7月は雨ばかりで肌寒い日が続いておりましたが、8月に入った途端に灼熱の太陽が戻ってまいりましたが、やがて立秋となり、お盆を過ぎますと流石に朝晩はめっきり涼しくなり、確実に秋を感じざるを得ない今日この頃であります。気温の変化で体調を崩し、お風邪など召されぬようご用心をお願い致します。本日はガバナー公式訪問例会であります。芳賀裕ガバナー・白岩薫県中分区ガバナー補佐・安藤正道地区幹事・箭内好男県中分区幹事、皆様方にはお忙しい中にも関わらず三春ロータリークラブへお越し戴き、御礼を申し上げますと共に歓迎を申し上げます。芳賀裕ガバナーには今朝9時00分に三春町長への表敬訪問をされその後、会長幹事会・クラブ協議会が行われ、会議では今年度のクラブ計画などについてガバナーより貴重なご意見・ご指導を戴きました。三春ロータリークラブでは、国際ロータリーのテーマ『ロータリーは世界をつなぐ』とクラブテーマ『エンジョイロータリー！』の下、一つひとつのプログラムに取り組んでいきたいと思っております。

本日は、大勢のお客様の前でお話をさせて戴く事に非常に恐縮をし、ものすごく緊張をしながらではありますが、感激を致しております。各委員長の皆様も、ズッと緊張の連続だったろうとご推察いたします。緊張をほぐす意味でもガラツト話題を変えてお話をしてみたいと思っております。最近よくテレビで、そして巷でもよく耳にするのが、交通事故の話であります。誰もがいつかは経験する高齢者。この高齢者によるアクセルとブレーキの踏み間違いによる交通事故が多く目立ってまいりました。自動車メーカーもいろいろな研究開発が進み最近、あらゆる所にセンサーが付いた車が発売されました。セットをすれば手放しでも走行ができます。追突事故とアクセル・ブレーキの踏み間違いは、防止できる筈です。追突事故も40%は、軽減できるといわれております。しかし、それだけで安全が確保される訳ではないと、私は思っております。道具や機械というものは、人が使って初めて能力を発揮できるからであります。人を補助する機能がついている機械もありますが、基本はやはり“人”なのです。道具や機械を使う人が優れていれば、同じ機械でもより安全により効率の良い作業ができるのではと思っております。「機械さえ良ければ安全」というのは、必ずしも正解ではないのであります。安全は機械まかせではなく自分自身の意識で確保する。その心がけを大事にすれば、意外と安全に対する基本的な知識を再認識できるかもしれません。それは、ロータリアンにも言える事だと思っております。奉仕の理想を掲げるのも、実践するのもこれまた人であり、人と人との繋がりを大切にお互いに切磋琢磨しなければと感じている次第であります。話は変わりますが15日の三春盆踊りでは、会員の皆様にポリオ撲滅デザイン入り三春ロータリークラブの団扇の配布に多くの参加を戴きました。かなり公共イメージ向上になったのではと、手ごたえを感じております。



皆様のご協力に感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。8月の例会は、本日が最終であります。9月は基本的教育と識字率向上月間となっております。初めての試みであります。三春町教育長をゲストにお迎えし、三春町の教育行政についてのお話を詳しくお聞かせ戴けるとおもいます。どうぞ、ご期待ください。結びになりますが、芳賀ガバナーに擲かれましては7月2日喜多方ロータリークラブから始まり、最終11月13日の福島中央ロータリークラブまで長丁場に渡り公式訪問をされるわけですが、健康には十二分にご留意されガバナーの思いを2350地区のメンバーにお伝えて戴ければと思います。今後も益々のご活躍をご祈念申し上げ、歓迎のご挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

幹事報告 市川 宏一

1. 8月24日(土)研修委員会の研修
2. 8月24日(土)青少年奉仕委員会セミナー
3. 8月28日(水)県中分区ガバナー歓迎会
4. 8月31日(土)社会・国際奉仕委員会セミナー
5. 8月31日(土)公共イメージセミナー



任命状授与 川又 暉之さん

川又暉之さんへ、芳賀ガバナーよりロータリー財団委員会 財団資金管理委員会 委員長の任命状が贈られました。



ガバナー公式訪問 (2019-20)国際ロータリー2530地区 ガバナー 芳賀 裕様



芳賀 裕 (ハガ ユウ)

- 生年月日 1952(昭和27)年2月11日
- 所属クラブ 福島中央ロータリークラブ
- 職業分類 司法書士
- 事業所名 ロアフォルジュ司法書士事務所
- 役職 所長
- 最終学歴 1974年3月 明治大学法学部法律学科 卒業

■ロータリー歴

- 1990年5月16日 福島中央ロータリークラブ創立会員
- 1994年 ポール・ハリス・フェロー
- 1998年 米山功労者
- 1999-00年 クラブ第10代会長
- 2001年 ベネファクター
- 2001-02年 地区 青少年交換小委員会委員
- 2002-03年 地区 県北一区 ガバナー補佐
- 2003-05年 地区 クラブ奉仕委員会委員長
- 2005-07年 地区 新世代委員会 委員長
- 2017年 ポール・ハリス・ソサエティ会員
- 2012-13年 地区 RI規定検討委員会 委員
- 2014-15年 地区 職業倫理委員会 委員
- 2015-17年 地区 青少年奉仕委員会委員長
- 2017-18年 ガバナーノミネー
- 2018年 メジャードナー
- 2018-19年 ガバナーエレクト

芳賀ガバナーよりロータリークラブに関してのお話をスライドを通して講話いただきました。



<p>Rotary</p> <p>つなごう、奉仕の心を！</p> <p>2019-20年度 公式訪問 ガバナー 芳賀 裕</p>	<p>Rotary ロータリーの話しよう！</p> <p>2019-20年度 会長テーマ</p> <p>ロータリーは世界をつなぐ ◎あなたは、何故ロータリーに入門しましたか？ ◎今まで、ロータリー会員を続けたのは何故？ ◎ロータリーって何？</p>	<p>Rotary ロータリークラブの誕生</p> <p>1905年2月23日(木)シカゴ エニシティビル715号室 オリヴァー・ヘンリー</p> <p>1. 本クラブ委員の事業上の利益の確保 2. 商業社交クラブに付随する設備およびその他の特別の設備とされる事業の発展</p>	<p>Rotary 公共奉仕を加えてロータリー発展の基礎に</p> <p>1906年5月 ドナルド・カーター(特許弁護士)の入会</p> <p><目的の追加 会員奉仕> 3 シンボルの拡大の利益を享受し、シンボリック市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める。</p> <p>1911年 互恵取引の中止を呼びかける(ポール・ハリス) 社会奉仕と倫理的な事業行為の推進へ</p>
<p>Rotary ロータリーの目的と中核的価値観</p> <p>普遍的事項 ロータリーの奉仕の理念(決議23-34)</p> <p>ロータリーの目的</p> <p>四つのテスト 中核的価値観</p>	<p>Rotary 親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップ</p> <p>FELLOWSHIP, INTEGRITY, DIVERSITY, SERVICE, AND LEADERSHIP</p>	<p>Rotary ロータリーのビジョン声明</p> <p>私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界をめざしています。</p>	<p>Rotary 革新性と柔軟性の重視</p> <p>INNOVATION AND FLEXIBILITY</p>
<p>Rotary 2019-20年度地区活動目標(1) ～日本大震災から10年目、2020年リバイブ(復興五輪)を機として～</p> <p>1. 人びとが手を取り合うのを促そう。 ①会員基盤の維持と強化を図ろう。 地区会員数を2530名へ！ ○各クラブ5%増(最低1名) ○各クラブ会員維持率81%以上アップ(退会防止) ○各クラブ出席率90%以上(ミーティングもよう) ②若い世代のリーダー(MC, RAC, 学友等)と活動しよう。 ○各クラブは、共同活動を1回以上行おう(他クラブとの共同も)。 ○各クラブは、RYLAへ若者を1名以上参加させよう。</p>	<p>Rotary 2019-20年度地区活動目標(2) ～日本大震災から10年目、2020年リバイブ(復興五輪)を機として～</p> <p>2. 行動しよう。 ①ロータリー財団への理解を深め、地区財団活動資金(ODF)を活用しよう。 ○年次基金 1人 150\$ ○寄付金 1人 30\$ ○恒久基金に各クラブからベネフィット1名以上 ○各クラブは、新たな奉仕プロジェクトに挑戦しよう。 ※ロータリーデー(3月23日)、世界ボリオデー(10月24日)前後に各クラブで、「世界を変えよう行動人」、「ボリオ優勝」キャンペーンを、1回以上行おう(他クラブとの共同も)。</p>	<p>Rotary 2019-20年度地区活動目標(3) ～日本大震災から10年目、2020年リバイブ(復興五輪)を機として～</p> <p>②美山記念奨学会への理解を深め、協力しよう。 ○普通寄付 1人 5,000円 ○特別寄付 1人10,000円 3. ロータリー賞へ各クラブで挑戦しよう。 ※新戦略計画(5年)の優先事項(2019-20年度4年次目標)を具現化したものがロータリー賞の達成項目です。 各クラブは、これらを1年間かけて実践し、ロータリークラブセントラルに入力しよう。 4. あの時(2011年3月)、これまで、そして未来を考えよう。 「復興フォーラム(仮称)」(3月21日、22日)への支援と協力</p>	<p>Rotary 2019-20年度 地区運営方針 ～地区活動目標の実現に向けて～</p> <ol style="list-style-type: none"> ロータリーの奉仕を通じて、有能で意欲的、寛大な人が奉仕を行い、行動を起こすためのつながりを築いていくために、会員基盤の維持と強化を図ろう。 会員イメージを向上させよう(あなたがロータリー！)。 会員基盤の充実を図ろう(新戦略計画と中核的価値観の理解と実践)。 若い世代を積極的に参加しよう。 ボリオ優勝へ取り組もう(ENO HOLD NOW)。 ロータリー財団への理解を深め、地区財団活動資金(ODF)を活用しよう。(地域社会で持続可能な良い変化を生むために) 美山記念奨学会への理解を深め協力しよう。 ロータリー賞へ各クラブで挑戦しよう。 あの時(2011年3月)、これまで、そして未来を考えよう。 「復興フォーラム(仮称)」(3月21日、22日)への支援と協力
<p>Rotary 世界を変える行動人</p> <p>「人間が成し遂げたあらゆる業績の中で、最も素晴らしいものは、心と頭と手を完璧なまでに結集した努力の賜物である。」(ポール・ハリス)</p>	<p>Rotary ロータリーの素晴らしさ</p> <p>ロータリーの素晴らしさは、人びとをつなぐことです。 ロータリーは、会員だけでなく重宝の参加を歓迎します。 ロータリーは、職業におけるネットワークづくりと関係構築を促します。 ロータリーは、私たちを国際的なコミュニティに結びつけます。</p>	<p>Rotary</p> <p>皆さん、一緒に、ロータリーを楽しみましょう！</p> <p>国際ロータリー第2530地区 ガバナー 芳賀 裕 (福島中央ロータリークラブ)</p>	<p>Rotary</p> <p>ロータリーは世界をつなぐ</p>



三春RC ガバナー公式訪問 来訪者

- 2019-20年度 2530地区ガバナー 芳賀 裕 様
(福島中央ロータリークラブ)
- 2019-20年度 2530地区 県中分区 ガバナー補佐 白岩 薫 様
(船引ロータリークラブ)
- 2019-20年度 2530地区 幹事 安藤 正道 様
(福島中央ロータリークラブ)
- 2019-20年度 2530地区 県中分区 幹事 矢内 好男 様
(船引ロータリークラブ)



Smile Box スマイルボックス

- 大内 富雄さん
芳賀ガバナーの来訪を記念してスマイルします。本日はありがとうございます。
- 市川 宏一さん
芳賀ガバナー、本日は三春ロータリークラブへお越しいただきありがとうございます。
白岩さま、安藤さま、矢内さま、皆さまの来訪に感謝しスマイルします。
- 白岩 良子さん
ガバナー、ガバナー補佐、地区幹事、分区幹事、本日はご指導ありがとうございました。
- 橋本 紀子さん
ガバナー訪問に感謝してスマイルします。
- 三條 安國さん
ガバナー公式訪問に感謝してスマイルします。
- 増子 博保さん
芳賀ガバナー、白岩ガバナー補佐、安藤地区幹事、矢内分区幹事、ようこそ三春RCへ
おいで下さいました。本日はお世話になります。皆さんの来訪を記念しスマイルします。
- 山口 進さん
ガバナー訪問を祝して。
- 三瓶 一壽さん
芳賀ガバナー、本日は三春RCへようこそ。ご指導ありがとうございました。
- 佐久間英一さん
ガバナー訪問を記念して。よろしく申し上げます。
- 佐久間四郎さん
ガバナー公式訪問を祝してスマイルします。
- 川又暉之さん
芳賀ガバナーのご訪問に感謝して。ご指導よろしく申し上げます。
- 福原義守さん
芳賀ガバナーの公式訪問を祝してスマイルします。並びに安藤地区幹事、白岩ガバナー補
佐、矢内分区幹事の皆様のご訪問、ありがとうございます。
- 橋本国春さん
皆さんこんにちは。芳賀ガバナー公式訪問ありがとうございます。訪問例会を祝してスマイル
します。
- 石川和広さん
芳賀ガバナーの三春RCご訪問を祝してスマイルします。

本日も多くのスマイルありがとうございました。 計 32,000 円

